

# なかたね 農業委員会だより

平成30年 1月



竹屋野ニガダケ生産組合と  
アイランドホッピングツアーの皆さん

## ☆☆ 主な内容 ☆☆

- 新年のごあいさつ…………… 2
- 農業委員担当地区…………… 3
- 農地利用最適化推進委員担当校区… 4
- 農業委員会活動報告…………… 5
- 農地中間管理事業…………… 6～7
- 農業者年金…………… 8

# 新年のご挨拶

## 2018年も

### よろしく申し上げます！



中種子町農業委員会会長  
濱脇 嘉則

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。農業委員会は改正農業委員会法のもと昨年七月の改選により農業委員十三名、農地利用最適化推進委員八名の体制でスタートしました。新たに委員になられた方が多いので地域農家の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

収穫が始まりましたさとうきびは、春先の低温や相次ぐ台風の影響で、低単収が予想されます。また、栽培農家数、面積ともに減少しており、基幹作物として面積の維持と生産量の安定が強く求められています。安納芋、レザリーフファン、スナップエンドウ、ブロッコリー等の園芸作物も気象災害などもあります。さらなる生産振興が図られることを期待しています。

和牛生産農家については、高齢化が進む一

方で多頭飼育農家が育ってきております。子牛価格は生産頭数の減少から高値での取引が続いており、これからも安定した価格が長期間続くことを、願うものです。

さて、本年は日欧EPAと米国抜きのTPP交渉が動き始めようとしています。国内では、国による生産調整と米の直接支払い廃止も議論されています。「生産者の不安を解消する経営安定対策」「競争力・体質強化対策」等が、早急に必要とされています。農業従事者の高齢化や担い手の減少、異常気象の多発、有害鳥獣増加などの課題は山積みしている中で、今後の展開が心配されます。

農業委員会では、農地利用の最適化を図るために、全農家を対象とした聞き取り調査を行いたいと考えています。農地の作付け状況調査とこれからの農地の貸借の希望などを、お伺いしたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。また、農地パトロールなどによる農地利用の総点検を基礎にしながら、遊休農地の発生防止に努め、利用集積を農地中間管理機構、農業公社などの関係機関と共にさらに進めていきます。そして受け皿となる認定農業者などの、担い手農家、新規参入の農家の確保育成が大切になっていくと思われれます。

今後とも行政、関係機関との連携を図りながら、委員・事務局一体となって農業の振興に努めてまいります。今年の豊作と皆様にとりましてよい年でありますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

3年に一度の委員改選により

## 農業委員会は新たな体制になりました

今回の改選により農業委員が13名・新たに「農地利用最適化推進委員」として8名が委嘱されました。これから3年間、地域農業発展のため一丸となって努めてまいります。



上段左から 中崎和行さん・日高隆克さん・東道洋さん・濱脇嘉則さん・花野進さん・永浜三津子さん  
下段左から 鳥居幸洋さん・杉浦重喜さん・鮫島安平さん・上妻廣美さん・梶原誠さん・浦元隆一さん・石堂季男さん

### 農業委員名簿と担当地区をご紹介します

氏名	電話番号	担当集落	氏名	電話番号	担当集落
濱脇 嘉則	27-2805	下田・伊原・横町 栄町・大牟礼	日高 隆克	27-2121	満足山・竹屋野 畠田・高峯・阿保
永浜 三津子	27-1861	阿高磯・屋久津 衣之平・梶潟	鳥居 幸洋	27-9667	田島・本村 東目・輪之尾
梶原 誠	27-0002	原之里・平鍋・春田 宝来・池之向	石堂 季男	27-1782	中山・大平 松原・伏之前
浦元 隆一	27-1264	東之町・西之町 女州・西之山 美座・向町・広ヶ野	鮫島 安平	27-1973	上方・町山崎 旭町・阿曾
杉浦 重喜	27-0013	郡原・古房 戸畑・向井町	中崎 和行	27-7667	中之町・池之平 二十番・秋佐野
上妻 廣美	27-8057	中田・長谷・原尾	東 道 洋	27-7080	牧川・浜津脇・砂中 上之城・坂元・広野 竹之川・深久保
花野 進	27-9967	熊野・塩屋 新町・今熊野	※ 農業に関するお悩みは、各担当地区委員へ お気軽にご相談ください		

## 農地利用最適化推進委員

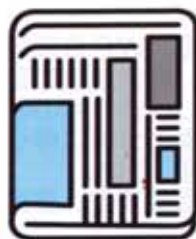


上段左から 森山由紀男さん・梶原哲朗さん・浦島 茂さん  
下段左から 山口豊樹さん・平山信一郎さん・松下忠男さん・濱協会長・有留惣一郎さん・小山田弘幸さん

### 農地利用最適化推進委員名簿と担当校区をご紹介します

氏名	電話番号	担当校区	氏名	電話番号	担当校区
有留惣一郎	27-7778	星原	平山信一郎	27-3530	野間下
梶原 哲朗	27-3305	納官	浦島 茂	27-1879	油久
松下 忠男	27-7431	増田	小山田弘幸	27-9342	南界
山口 豊樹	27-2969	野間上	森山由紀男	27-1772	岩岡

## 全国農業新聞



### 購読のご案内

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が発行する農業総合専門紙です。「週刊」の時間を生かし、情報がわかりやすいよう解説的にまとめています。また、多くの読者の皆様に満足して頂けるよう、家族全員が楽しめる記事も充実しています。ぜひ、ご購入下さい。

なお、お支払いにつきましてはJAの口座引落が便利です。お申込みは農業委員会事務局まで。

毎週金曜日発行 B3版8～10頁建  
購読料 月700円〔送料、税込み〕

## 活動報告 H29.6～H29.12



### 農業者年金受給者会総会

6月23日、グリーンホテルさかえで、農業者年金受給者会総会を開き、全ての議案が賛成多数で承認されました。総会后、種子島警察署より講師を迎え「高齢者の交通事故防止について」と題して講話も行われ、受給者の方々は興味深く聞いていました。



### 農業委員大会・農地利用最適化推進大会

平成29年度鹿児島県農業委員会大会・農地利用最適化推進大会が8月31日、鹿児島市民文化ホールにおいて開催され、当日は関係機関から約1000人の参加があり、永年功績のあった農業委員・農業者年金功労者の表彰が行われました。中種子町農業委員会の濱協会長が「委員による農地中間管理事業の推進」と題し事例発表をしました。



### 農地パトロール

8月20日、農業委員13名・農地利用最適化推進委員8名・事務局3名による農地パトロールを実施。6月～8月にかけて農業委員・農地利用最適化推進委員で担当地区の農地利用状況調査を行いました。



### 鹿児島県女性農業委員の会

9月7日、霧島国際ホテルにおいて、鹿児島県女性農業委員の会総会・支部会・研修会が開催されました。女性農業委員107名中72名が参加。

9月8日は視察研修として(株)エコスマイル・(株)さくら農園の2カ所を見学しました。

# 安心できる農地の貸し借り 始めませんか？

## ～活用しましょう！農地中間管理事業～

### ～農地中間管理事業のしくみ～



POINT

- 平成26年度から始まった、農地の新しい貸し借りの方法です。
- 機構（県公社）が各市町村等と連携し、農地の貸し借りを調整します。
- 借地料は、機構（県公社）が徴収・支払を行います。
- 農地は契約終了後、必ず所有者へ返還されます。

### ～貸出・借受希望申込み随時受付中～

貸し借りに当たっては、所有者や担い手の希望、地域の話し合いの結果を優先しつつ、県公社が市町村等と一体となって調整します。

- ・貸し出せる農地は農業振興地域内に限ります。
- ・登記名義人が明らかである農地に限ります。
- ・借受希望者の情報を機構HP上に記載します。

農地の貸し借りは、  
私ども県地域振興公社へ  
お任せください！

(公財) 鹿児島県地域振興公社  
理事長 弓指 博昭



#### ●お問合せ(お申込み)先

- 農地のある市町村農政担当課・農業委員会
- 公益財団法人 鹿児島県地域振興公社 (鹿児島県農地中間管理機構)

☎099-223-0223

鹿児島県農地中間管理機構



検索

- 県庁農村振興課または各地域振興局・支庁農政普及課

## 所有者・耕作者のメリット



### 所有者

- 耕作者からの賃借料は、県公社が決まった時期に指定口座に振込みます。
- 耕作者が途中で耕作できなくなっても、次の耕作者を県公社と市町村等が連携して探します。
- 要件を満たすと機構集積協力金の交付が受けられます。
- 固定資産税の軽減が受けられます。  
(所有する全農地をまとめて10年以上貸出す場合)



### 耕作者

- 農地を集積・集約することで、農作業の効率化、生産性の向上が図られます。
- 複数の所有者との契約が一本化され、賃借料の口座引落手数料も県公社が負担します。
- 県公社との契約により、長期的な営農計画が立てやすく、安定した農業ができます。
- 農地を借り受けた認定農業者は、金融支援が受けられます。(スーパーL資金の5年間無利子化)

## 機構集積協力金

- ※ 記載単価は、平成29年度の単価。
- ※ 経営転換・耕作者集積協力金は、10年以上の貸借契約が結ばれることが必要。
- ※ 予算が足りない場合、単価が引き下げられることがある。

## 地域集積協力金

- 人・農地プランなど地域の話し合いで、まとまった農地を担い手に集積した地域に対して交付。

〈交付単価〉 ※機構への貸付割合に応じて変わります。

機構への貸付割合	交付単価 (注1・2)
2割超 5割以下	1.5 (0.7) 万円以内/10a
5割超 8割以下	2.1 (1.0) 万円以内/10a
8割超～	2.7 (1.3) 万円以内/10a

(注1)新たな担い手への貸借とならない場合は( )内の単価  
(注2)新規集積農地面積の無い地域には交付されない

## 営農転換協力金

- 離農または経営転換される方
- 農地の相続人で、農業経営をしない方
- ※ 遊休農地所有者も県公社に貸付意思を文書で示せば対象

〈交付単価〉

- 0.5ha 以下 : 30万円以内/戸
- 0.5ha 超 2ha以下 : 50万円以内/戸
- 2ha 超～ : 70万円以内/戸

## 耕作者集積協力金

- 2筆以上のまとまった農地を貸付ける場合
- 県公社の借受農地の隣接地を貸付ける場合など
- ※ 上記を含む2筆以上の練担した農地を、同一の借受希望者が経営する場合に交付対象

〈交付単価〉 1万円以内/10a

## 機構ホームページに貸出希望農地情報を掲載 (2017年3月開始)

地図から借受希望市町村を選択

農地情報詳細が表示

私の農地で良ければ、誰か作ってくれないかなあ～。

○△市で農地を探している。どうやって見つけたらいいのか分からない。

鹿児島県農地中間管理機構

借受可能な農地情報がいつでもご覧いただけます!

機構HPの貸出希望農地情報をぜひ御活用ください!

## 農業者等と語る会



11月20日、農業者等と農業委員・農地利用最適化推進委員との意見交換が行われました。参加者は、土地改良区の役員・事務局の方々に、最初に農業委員会事務局から遊休農地の現状と対策についての説明がありました。その後、農地の集積について・農地中間管理事業について等、活発な意見が交わされました。

### 農業者だけの公的年金制度

## 老後の安心「農業者年金」

農業者年金は、農業者がより安定した老後を過ごすことができるよう国民年金に上乗せする公的年金です。次の3つの要件を満たす農業者なら、どなたでも加入できます。

#### 加入条件

- 20歳以上60歳未満の方
- 国民年金第1号被保険者（保険料免除者を除く）
- 年間60日以上農業に従事する方



#### 農業者年金の特徴とメリット

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| ① 終身年金で80歳までの保証付き   | ② 加入も脱退も自由           |
| ③ 保険料額の自由設定・途中変更が可能 | ④ 税制面での優遇措置          |
| ⑤ 積立方式の確定拠出型年金      | ⑥ 政策支援加入なら保険料の国庫補助あり |